

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

総領事杯・総領事夫人杯、 校長杯を獲得！！

9月6日(日)、Herman BrownParkで、第20回ダラス対ヒューストン小中高生親善ソフトボール大会が、大澤勉総領事様のご臨席のもと、児童生徒174名、ママさん選手33名、計207名、大会役員サポーターなど130名、大会至



[交換したダラス試合着で総領事杯受賞]



[総領事夫人杯受賞]



[総領事杯受賞の男子Aチーム]



[総領事夫人杯受賞女子Aチーム]

優勝杯対象の結果のみを右欄下にご紹介します。

下に参加選手の下に開催されました。

当日は最後に雷雨に遭いましたが、炎天下で熱戦が展開されました。いずれの試合も白熱したものでしたが、中でも総領事杯をかけた試合は圧巻でした。本校のリードで進んでいたのですが、途中で逆転されました。そして、その次にまた大逆転する、という壮絶な試合でした。この逆転のあと、雷雨の襲来があり一時中断し、再開となったのですが、雨脚が強まりました。試合の成立回数まで進んでいた

ので、そこでゲームセットとなりました。今大会の開催に備えて、本校運営委員会の皆さまやチームの監督・コーチの皆さま、また、練習の日々を支えられた保護者の皆さまに深甚の謝意を表したいと思います。児童生徒の皆さんに素晴らしい体験をさせていただいたと思っています。

多くの関係各位に心から感謝申し上げます。

硬筆展入賞者に賞状授与



9月5日(土)、始業に先立ち放送室で賞状の授与を行いました。小学部1年生から3年生は優秀賞の代表者に、4年生から中学部3年生までは金賞受賞者に授与しました。



先週は校舎入り口の廊下に入賞者の作品を展示しましたが、今週と来週は各々の教室や廊下で展示します。入賞者の精湛を讃えます。



写真は、受賞の様子と入賞作品展示、観覧の様子です。



この背中の文字がチームの心意気を高め、熱戦を展開、勝利を招き寄せた原動力か。

総領事杯 (男子A)	Houston 11 × 7	Dallas
総領事夫人杯 (女子A)	Houston 11 × 7	Dallas
校長杯 (男子B)	Houston 10 × 1	Dallas
校長杯 (女子B)	Houston 3 × 14	Dallas
ヨッシャー杯	Houston 0 × 11	Dallas

研究課題 一 中学部3年生社会科学習から一

「あなたがその時代を生きていたら」

幕末の時代に生きていたら、幕府擁護派？ 倒幕派？

以下に、生徒の研究課題を転記します。

(恩田社会科教室)

幕府擁護派・・・中山怜香

私は幕府擁護派です。なぜなら、倒幕をしなくても開国と近代化の道が明けたと思うからです。私は倒幕というものは外様大名から幕府への恨みと権力を握りたいという欲望から生まれたことだと思います。元々、討幕派の人たちは鎖国を望んでいたが、薩英戦争により、その考えは変わりました。つまり、倒幕のために起きた数々の暗殺や戦争がなくても、日本は近代化できたと思います。多少は遅かったかも知れないが、無駄な血を流さなくてもよかったこととなります。誰もが顔をしかめるような行為をしなくても近代化ができたならば、それの方がいいのではないかと私は思います。

討幕派・・・古川健吾

討幕派。圧倒的な異国の力を前に抵抗は無理だろう。ならば、異国の文化を取り入れ、学び、利用するのが得策。しかし、幕府は異国の文化を庶民化せず、自分達に収めている。異人を受け入れる気はないが、幕府も受け入れる気は毛頭ない。使い物にもならない幕府を倒し、異国の文化を盗み(?)、そして、異国と並ぶ程の軍事力を手に入れたあとでも攘夷は遅くない。実際、昨今の幕府は血迷っている。ある点では、異国は尊敬するに値する。自分達の国の中には階級がないことだ。幕府を倒し、それを実現すれば日本は発展するだろう。

どちらにも属さない派・・・三宅恒史

まず、その時代に自分が生きていて幕府にしようがいまいが、幕府のやり方は勝手すぎていて、何らかの方法で変えなければ、と思うことでしょう。

そんなことを思っている矢先、薩摩と長州が手を組み、倒幕に乗り出そうとしていると聞いたなら、それに加勢すると思います。その少しの力が重なり合って、役に立つのなら進んで戦にも加わってみるでしょう。結果的に言ってしまうと、討幕はその後の日本にとって、とても良い意味で重要になりました。今の日本があるのも、そのおかげと言っても過言ではないです。それを知った上での討幕派ですので、本当のところはどっちになるかなんて分かったもんじゃありません。ですので、自分はどっちの派にもならない、という選択を選びます。

研究課題提出数 14名

幕府擁護派 1名 討幕派 12名

どちらにも属さない1名

運動会PTAボランティアのお願い

8月29日付けで、第31回運動会開催にかかるボランティアのお願いしました。よろしくご協力のほどお願いいたします。



各クラスのご協力いただける方の取りまとめは、各クラス委員さんに行っていただきます。

各クラス委員さんは、ご協力いただけるボランテ

ィアの氏名を取りまとめ、PTA書記の石井さんにご報告願います。

また、ボランティアの方々と先生との打ち合わせ会を下記の日程で行います。ご多忙のことと拝察いたしますが、ご出席のほどお願い申し上げます。

記

打ち合わせ会

日時 10月3日(土) 午後2時～2時40分

場所 カフェテリア

備考 時間厳守、短時間で行います。

◆パトロール当番予定表9月19日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	高	20	星子 花
2		21	村瀬莉央
3		22	鈴木ひかり
4		24	坂上 周
5		25	羽生未朝
6		26	浮田 黎
7		27	小林 翔
★PM1リーダー	高	28	村上佳弘
2		30	浅田樹宏
3		31	三輪岳誠
4	幼	22	小作理奈
5	高	33	三宅優斗
6		34	荻田博範
7	幼	1	アルブリトン匠吾

転入：柳辺大輔(小5B、8月29日付)

チャノ 誠 アンドレ(幼宙、9月5日付)

佐藤 翼(2B) 佐藤花音(4B)

転入を歓迎します。新しい友と勉学に励んで下さい。

転出：頗羅墮海風(幼星)、頗羅墮風沙(小2B)

帰国されても、本校での思い出を大切にされ、これからの年月の頑張りの基にしてください。